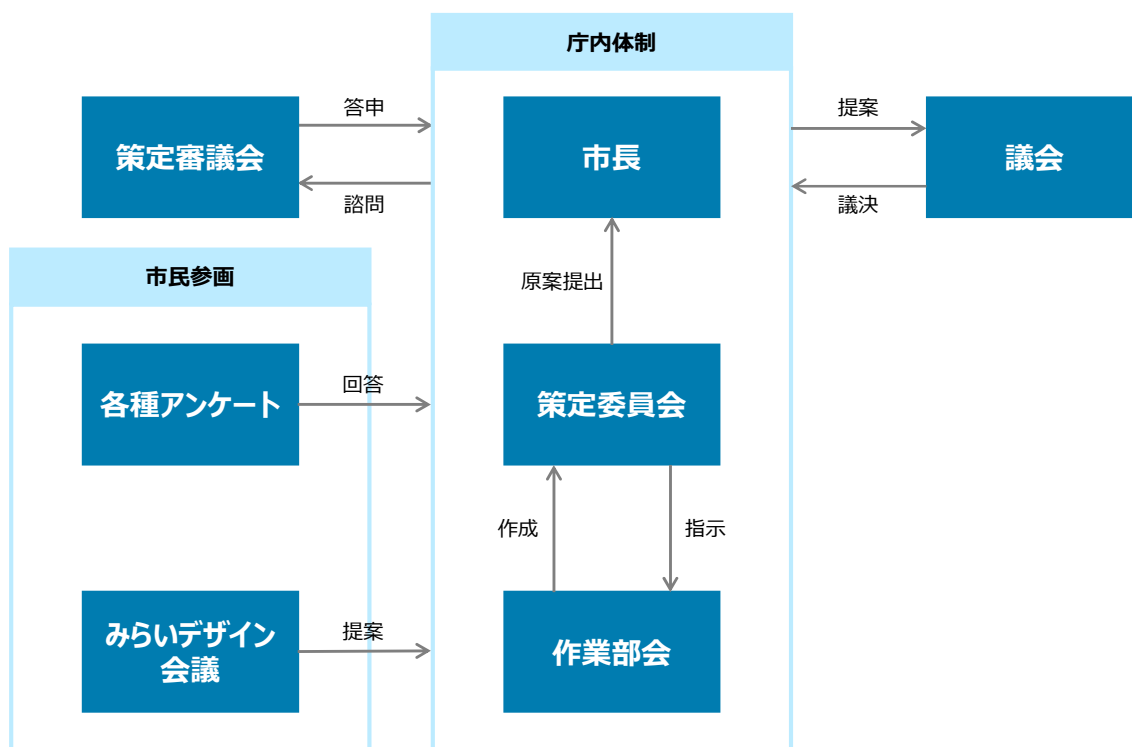


豊後大野市
みらい戦略プラン
資料編



1. 策定体制



組織	役割
策定審議会	市長からの諮問により、みらい戦略プラン案の内容を審議し、その結果を市長に答申します。
策定委員会	課長級により構成され、みらい戦略プラン案や審議会への審議内容に関する協議・調整等を行います。
作業部会	係長級により構成され、事務局から提示される検討資料、みらい戦略プラン案を討議し、プラン策定に必要な各課間の協議・調整を行います。
みらいデザイン会議	有志の市民や職員により構成し、みらい戦略プランに基づき豊後大野市が目指すべきまちの将来像について議論します。

2. 策定の経緯

(1) 豊後大野市に関わる人の意向の把握

①市民アンケート

調査対象 豊後大野市在住の18歳以上(2,000人)
調査期間 2025(令和7)年1月27日~2月28日
回収率 36.3%

②中学生アンケート

調査対象 豊後大野市立中学校の生徒(730人)
調査期間 2024(令和6)年12月19日~2025(令和7)年1月31日
回収率 80.0%

③高校・学生アンケート

調査対象 大分県立三重総合高校、大分県立農業大学校、藤華医療専門学校の高校生・学生(554人)
調査期間 2025(令和7)年7月15日~9月10日
回収率 78.3%

④みらいデザイン会議

参加者 15~49歳までの市民、豊後大野市の若手有志職員(計33人)

第1回 2025(令和7)年8月12日 豊後大野市のよいところと足りないところは？

グループメンバーを替えながら、多様な参加者と豊後大野市のよいところと足りないところを話し合いました。



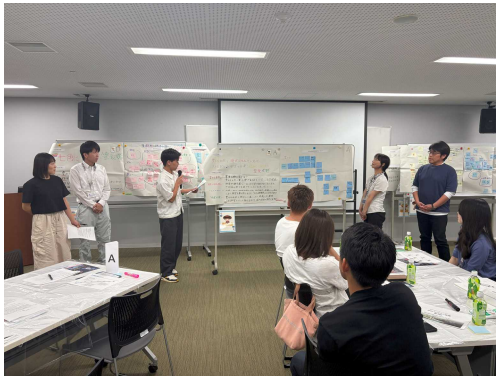
第2回 2025（令和7）年8月26日 豊後大野市にどのようなまちになってほしい？

第1回で話し合った豊後大野市のよいところや足りないところをベースに、将来、豊後大野市にどのようなまちになってほしいかについて話し合い、まちの将来像を表すキーワードを出し合った上で、まちの将来像を作り上げました。



第3回 2025（令和7）年9月9日 豊後大野市の将来像を市に提案する！

第2回で作成したまちの将来像について、将来像に込めた思いとともに副市長に発表し、副市長と意見交換を行った上で、全3回を通じた振り返りを行いました。



⑤豊後大野市自治推進委員会の開催

第1回 2025（令和7）年11月28日

豊後大野市みらい戦略プラン（素案）

第2回 2026（令和8）年2月13日

豊後大野市みらい戦略プラン（案）

⑥意見募集(パブリックコメント)

募集期間 2025（令和7）年12月12日～12月23日

提出件数 4件

(2) 豊後大野市みらい戦略プラン策定委員会

第1回	2025（令和7）年7月14日	豊後大野市みらい戦略プランの策定方針等
第2回	2025（令和7）年10月10日	豊後大野市みらい戦略プランの骨子（案）
第3回	2026（令和8）年1月15日	豊後大野市みらい戦略プラン（案）

(3) 豊後大野市みらい戦略プラン策定審議会

第1回	2025（令和7）年7月30日	豊後大野市みらい戦略プランの諮問等
第2回	2025（令和7）年12月10日	豊後大野市みらい戦略プラン（素案）
第3回	2026（令和8）年1月19日	豊後大野市みらい戦略プラン（案）
答申	2026（令和8）年2月5日	

(4) 豊後大野市議会

第1回	2026（令和8）年3月2日	豊後大野市みらい戦略プラン（案）
議決日	2026（令和8）年3月25日	

ま 推 第 0730001 号
令和 7 年 7 月 3 0 日

豊後大野市総合計画策定審議会
会長 橋 本 堅 次 郎 様

豊後大野市長 川 野 文 敏

諮 問 書

本市における総合的かつ計画的な行政の運営を図るための豊後大野市「みらい戦略プラン」の策定に当たり、必要な事項の調査審議を豊後大野市総合計画策定審議会条例第 2 条の規定に基づき、貴審議会に諮問いたします。

令和8年2月5日

豊後大野市長 川野 文敏 様

豊後大野市みらい戦略プラン策定審議会
会長 橋本 堅次郎

豊後大野市みらい戦略プラン（案）について（答申）

令和7年7月30日付けま推第0730001号で諮問のありました豊後大野市みらい戦略プランにつきまして、慎重審議の結果、審議会委員の意見等を修正事項として反映させた「豊後大野市みらい戦略プラン（案）」をもって答申といたします。

なお、豊後大野市みらい戦略プランの実施に当たっては、下記の事項に留意しながら、まちの将来像である「七色の輝け 豊後大野！ ～豊かさを自慢できるまち～」の実現に向け、取り組まれるよう要望します。

記

1. まちづくりに関わるすべての方々による協働のまちづくりの推進

行政だけの力でみらい戦略プランに掲げるまちの将来像の実現することは不可能であるため、豊後大野市全体を1つの運命共同体として、行政や市民、事業者等の全ての関係者の協働によるまちづくりを推進していただきたい。そのため、全ての関係者に対してみらい戦略プランの目指す姿や取組の方向性等を分かりやすく周知することで、目指すべき方向性が共有され、同じ目線でまちづくりを進めることのできる環境を整えていただきたい。

2. 適切な進捗管理及び必要な取組の見直し

みらい戦略プランに基づく取組は、それぞれ設定している数値目標やKPIの達成状況を把握すること等によりPDCAサイクルを回し、豊後大野市を取り巻く社会情勢の変化、市民ニーズを反映して、個別戦略の更新等の必要な見直しをしながら取組を進めていただきたい。

3. 効果的かつ効率的な取組の推進

まちの将来像の実現に向けて取組の優先順位を検討・決定し、新たな取組や継続する取組、見直しが必要な取組、廃止・削減する取組等を分類し、みらい戦略プランに基づく取組については、豊後大野市の限りある人材や予算を重点的に配分し、効果的かつ効率的に取組を推進いただきたい。

以上

3. 例規及び委員名簿

豊後大野市総合計画策定審議会条例

平成 17 年 7 月 19 日

条 例 第 276 号

(設置)

第 1 条 市長の附属機関として、豊後大野市総合計画策定審議会（以下「審議会」という。）を置く。

(所掌事務)

第 2 条 審議会は、市長の諮問に応じ、総合的かつ計画的な行政の運営を図るための新たな基本構想及び基本計画の策定について、調査審議する。

(組織等)

第 3 条 審議会は、委員 25 人以内で組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱し、又は任命する。

- (1) 教育委員会及び農業委員会の委員
- (2) 各種団体の代表者又は各種団体において推薦する者
- (3) 識見を有する者
- (4) その他市長が適当と認める者

3 委員の任期は、前条の規定に関する事務が終了するまでとする。

(会長及び副会長)

第 4 条 審議会に会長及び副会長各 1 人を置き、委員の互選により定める。

2 会長は、会務を総理し、審議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第 5 条 審議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集する。

2 会長は、会議の議長となる。

3 会議は、委員の半数以上が出席しなければ、開くことができない。

4 会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(部会)

第 6 条 第 2 条の所掌事務を分掌させる必要があるときは、審議会に部会を置くことができる。

(意見の聴取等)

第 7 条 会長は、必要があると認めるときは、委員以外の者を会議に出席させて意見を聴き、又は資料の提出を求めることができる。

(庶務)

第 8 条 審議会の庶務は、まちづくり推進課において処理する。

(委任)

第 9 条 この条例に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、会長が審議会に諮って定める。

豊後大野市「みらい戦略プラン」策定審議会委員名簿

◎は会長、○は副会長

所属	氏名
教育委員会	三浦 絵里奈
農業委員会	後藤 綾子
豊後大野市商工会	川野 博美
大分県農業協同組合豊肥営農経済センター	伊東 義雄
連合大分南部地域協議会	赤嶺 哲平
	小代 洋介
大分県豊肥振興局	清水 豊
大分県立三重総合高等学校	是永 健一郎
日本文理大学	◎ 橋本 堅次郎
大分県立農業大学校	太田 正樹
大分銀行三重支店兼犬飼支店	太田 哲也
大分合同新聞社	三浦 誠二
豊後大野市自治会連合会	○ 佐藤 英介
一般社団法人豊後大野市観光協会	江藤 喜啓
豊後大野市医師会	後藤 孝之
豊後大野市社会福祉協議会	甲斐 弘之
豊後大野市民生児童委員協議会	進司 洋清
	後藤 政義
大野郡森林組合	渡邊 清秀
豊後大野市 PTA 連合会	甲斐 真由美
豊後大野市農業青年連絡協議会 ZAC	吉岡 幸太郎
豊後大野市女性人材リスト	神田 直子

4.数値目標及び KPI 一覧

【基本目標 1】豊かな暮らしと仕事を創る

数値目標	現状	令和 11 年度 (2029 年度)
豊後大野市が住みやすいまちだと思ふ市民の割合	75.4% (令和 6 (2024) 年度)	80.0%
立地企業数 (新規・増設)	1 社 (令和 6 (2024) 年度)	累計 2 社

基本方針 1-1 暮らしと仕事の希望をかなえる

KPI	現状	令和 11 年度 (2029 年度)
立地候補企業との面談数	—※1	累計 12 社
拠点施設の利活用による新規事業創出数 (新規起業数+新規事業数)	7 件 (令和 6 (2024) 年度)	7 件

基本方針 1-2 時代や環境の変化に対応し、持続可能な農林業を目指す

KPI	現状	令和 11 年度 (2029 年度)
新規就農者数 (累計)	13 人 (令和 6 (2024) 年度)	52 人
経営拡大を行った中核的経営体数 (累計)	7 経営体 (令和 6 (2024) 年度)	28 経営体

【基本目標 2】豊かなひとを育む

数値目標	現状	令和 11 年度 (2029 年度)
豊後大野市は結婚、妊娠、こども・子育てに温かいまちだと思ふ市民の割合	—※2	80.0%
三重総合高校生の市内就職率	29.8% (令和 6 (2024) 年度)	35.0%

基本方針 2-1 出会いから子育てまで切れ目なく支える

KPI	現状	令和 11 年度 (2029 年度)
年間婚姻数	66 件 (令和 6 (2024) 年度)	66 件
きらきら☆いつでも診療所 (医療相談アプリ LEBER) の登録率	38.0% (令和 6 (2024) 年度)	65.0%

基本方針 2-2 まちの未来を担うひとを育てる

KPI	現状	令和 11 年度 (2029 年度)
豊後大野市が「好き」と答えたこどもの割合	—※1	90.0%

基本方針 2-3 全てのひとの可能性を輝かせる

KPI	現状	令和 11 年度 (2029 年度)
各種審議会等委員の女性登用率	38.5% (令和 7 (2025) 年度)	50.0%
日本語教室の参加者数	180 人 (令和 6 (2024) 年度)	290 人

【基本目標 3】豊かな自然・地域を未来へつなげる

数値目標	現状	令和 11 年度 (2029 年度)
豊後大野市への誇りや自信があると答えた市民の割合	— ※2	80.0%
ふるさと納税者数	10,922 名 (令和 6 (2024) 年度)	13,900 名

基本方針 3-1 豊かな自然と地域を守る

KPI	現状	令和 11 年度 (2029 年度)
地域振興協議会の設置数	10 協議会 (令和 6 (2024) 年度)	15 協議会
CO ₂ 排出量削減割合 (2013 年度比)	31.9% (令和 4 (2022) 年度)	46.3% (令和 12 (2030) 年度)

基本方針 3-2 まちの魅力でひとを惹きつける

KPI	現状	令和 11 年度 (2029 年度)
観光入込客数 (年間)	1,135,450 人 (令和 6 (2024) 年度)	1,195,000 人
市内サウナ施設利用者数	7,832 人 (令和 6 (2024) 年度)	13,600 人

基本方針 3-3 まちの魅力を伝える力を高める

KPI	現状	令和 11 年度 (2029 年度)
豊後大野市公式 LINE お友達登録者数	1,791 人 (令和 6 (2024) 年度)	3,800 人

基本方針 3-4 まちとの多様な関わり方を実現する

KPI	現状	令和 11 年度 (2029 年度)
スポーツ合宿者数	9,666 人 (令和 6 (2024) 年度)	11,000 人
移住施策を活用した移住者数	34 人 (令和 6 (2024) 年度)	100 人

【基本目標 4】最新技術でまちを変える

数値目標	現状	令和 11 年度 (2029 年度)
情報化 ICT 活用に関する取組に対する市民の満足度※3	2.44 (令和 6 (2024) 年度)	3.00

基本方針 4-1 AI やデジタル技術等を徹底活用し、人口減少社会に立ち向かう

KPI	現状	令和 11 年度 (2029 年度)
行政手続オンライン申請数	4,843 件 (令和 6 (2024) 年度)	6,200 件
AI オンデマンド交通の市内全域へのサービス拡大	2 地区 (令和 6 (2024) 年度)	市内全域

※1 新たに取り組む事業の KPI のため

※2 新たに設定する数値目標のため

※3 4段階評価 (4 : 満足している、3 : やや満足している、2 : やや不満である、1 : 不満である) の平均値








5.関連計画一覧











基本目標	基本方針	～令和7 (2025)年	令和8 (2026)年	令和9 (2027)年	令和10 (2028)年	令和11 (2029)年
	第3次豊後大野市総合計画	豊後大野市みらい戦略プラン（令和8年度～令和11年度）				
1. 豊かならしと しごとを創る	1. 暮らしとしごとの希 望をかなえる	第3次豊後大野市健康づくり計画（令和6年度～令和17年度）				
		豊後大野市新型インフルエンザ等対策行動計画（平成27年度～）				
		豊後大野市国民健康保険第3期データヘルス計画及び第4期特定健康診査等実施計画（令和6年度～令和11年度）				
		豊後大野市重層的支援体制整備事業実施計画（令和7年度～令和8年度）				
		豊後大野市地域福祉計画（令和4年度～令和8年度）				
		豊後大野市避難行動要支援者避難支援プラン（全体計画）（令和3年3月～）				
		豊後大野市障がい者基本計画（平成29年度～令和8年度）				
		豊後大野市障がい福祉計画（令和6年度～令和8年度）				
		豊後大野市障がい児福祉計画（令和6年度～令和8年度）				
		豊後大野市成年後見制度利用促進基本計画（令和4年度～令和8年度）				
		豊後大野市老人福祉計画及び第9期介護保険事業計画（令和6年度～令和8年度）				
		豊後大野市スポーツ推進計画（平成30年度～令和9年度）				
		豊後大野市スポーツ施設の整備等に関する基本計画（令和5年度～令和24年度）				
		豊後大野市一般廃棄物処理基本計画（平成24年度～令和8年度）				
		豊後大野市災害廃棄物処理計画（平成29年度～）				
		豊後大野市第11期分別収集計画（令和8年度～令和12年度）				
		豊後大野市都市計画マスタープラン（令和3年度～令和22年度）				
		豊後大野市立地適正化計画（令和3年度～令和22年度）				
		豊後大野市景観計画（平成31年度～）				
		豊後大野市耐震改修促進計画（令和8年度～令和17年度）				
		豊後大野市営住宅長寿命化計画（平成28年度～令和12年度）				
		豊後大野市水道ビジョン（令和4年度～令和13年度）				
		豊後大野市水道事業経営戦略（平成21年度～）				
		豊後大野市水道事業アセットマネジメント計画（平成29年度～）				
		豊後大野市水道事業短期事業実施計画（平成31年度～令和10年度）				
		豊後大野市生活排水処理施設整備構想（平成27年度～令和17年度）				
		豊後大野市下水道事業経営戦略（令和7年度～令和16年度）				
豊後大野市特定環境保全公共下水道事業計画（平成29年度～）						
豊後大野市下水道ストックマネジメント計画（平成29年度～）						

基本目標	基本方針	～令和7 (2025) 年	令和8 (2026) 年	令和9 (2027) 年	令和10 (2028) 年	令和11 (2029) 年
	第3次豊後大野市総合計画	豊後大野市みらい戦略プラン（令和8年度～令和11年度）				
1. 豊かな暮らしと ごころを創る	1. 暮らしとごころの希 望をかなえる	豊後大野市農業集落排水事業維持管理適正化計画（令和7年度～）				
		豊後大野市農業集落排水施設最適整備構想（令和7年度～）				
		豊後大野市上下水道耐震化計画（令和7年度～令和12年度）				
		豊後大野市地域防災計画（平成17年度～）				
		豊後大野市業務継続計画（平成30年度～）				
		豊後大野市受援計画（令和2年度～）				
		豊後大野市備蓄計画（令和7年度～令和11年度）				
		豊後大野市国民保護計画（平成18年度～）				
		豊後大野市国土強靱化地域計画（平成31年度～）				
		豊後大野市公共施設等総合管理計画（令和7年度～令和16年度）				
		豊後大野市地域公共交通計画（令和4年度～令和9年度）				
		豊後大野市企業誘致推進プラン（令和7年度～令和9年度）				
		豊後大野市導入促進基本計画（令和7年度～令和9年度）				
		豊後大野市創業支援等事業計画（平成27年度～令和12年度）				
		豊後大野市消防計画（平成25年度～）				
	豊後大野市消防本部受援計画（令和4年度～）					
	豊後大野市消防本部大規模地震災害対応計画（平成30年度～）					
	豊後大野市消防本部危機管理計画（平成22年8月～）					
	豊後大野市救急業務計画（令和3年度～）					
	第5次豊後大野市農業振興計画（令和8年度～令和15年度）					
	2. 時代や環境の変 化に対応し、持 続可能な農林業 を目指す	豊後大野市農業振興地域整備計画（平成31年度～）				
		将来ビジョン（中山間地農業ルネッサンス事業・地域別農業振興計画に係るもの）（平成29年度～）				
		豊後大野市酪農・肉用牛生産近代化計画（令和3年度～令和12年度）				
		豊後大野市農業再生協議会水田収益力強化ビジョン（毎年）				
		水田農業高収益化推進計画豊後大野市産地推進計画（令和2年度～）				
		産地・実需協働プラン（令和5年度～）				
		豊後大野市地域計画（令和6年度～令和15年度）				
産地担い手ビジョン（品目：夏秋ピーマン） （令和7年度～令和8年度）						
豊後大野市鳥獣被害防止計画（令和8年度～令和10年度）						
豊後大野市森林整備計画（令和4年度～令和14年度）						

基本目標	基本方針	～令和7 (2025) 年	令和8 (2026) 年	令和9 (2027) 年	令和10 (2028) 年	令和11 (2029) 年
第3次豊後大野市総合計画		豊後大野市みらい戦略プラン（令和8年度～令和11年度）				
2. 豊かなひとを育む	1. 出会いから子育てまで切れ目なく支える	第4次豊後大野市子ども・子育て支援事業計画（キラキラこどもプラン）（令和7年度～令和11年度）				
		豊後大野市総合教育計画（令和8年度～令和15年度）				
		豊後大野市社会教育計画（毎年）				
	2. まちの未来を担うひとを育てる	豊後大野市総合教育計画（令和8年度～令和15年度）				
		豊後大野市学校教育基本方針（毎年）				
		教育施設長寿命化計画（平成31年度～令和40年度）				
		豊後大野市いじめ防止等基本方針（平成25年度～）				
		豊後大野市社会教育計画（毎年）				
		社会教育基本方針（毎年）				
		第3次「豊後大野っ子」読書活動推進計画（令和5年度～令和9年度）				
		蔵書計画（～令和10年度）				
		豊後大野市定員管理計画（令和2年度～令和10年度）				
		3. 全てのひとの可能性を輝かせる	豊後大野市人権教育・啓発基本計画（令和5年度～令和9年度）			
	豊後大野市部落差別解消の推進に関する基本方針（令和5年度～令和9年度）					
	部落差別解消推進教育・啓発基本計画（令和5年度～令和9年度）					
豊後大野市「部落差別解消教育」の推進に係る基本計画及び教育基本方針（平成30年度～）						
第3次豊後大野市男女共同参画基本計画（令和8年度～令和17年度）						
3. 豊かな自然・地域を未来へつなげる	1. 豊かな自然と地域を守る	豊後大野市総合教育計画（令和8年度～令和15年度）				
		重要文化的景観「緒方川と緒方盆地の農村景観」整備計画（令和7年度～令和11年度）				
		豊後大野市環境基本計画（令和7年度～令和11年度）				
		豊後大野市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）（令和5年度～令和12年度）				
		指定棚田地域振興活動計画（令和7年度～令和11年度）				
		農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する計画（平成27年度～）				
		大分県環境負荷低減事業活動の促進に関する基本計画（令和3年度～令和8年度）				
		豊後大野市一般廃棄物処理基本計画（平成24年度～令和8年度）				

6.SDG 目標一覧

基本目標	基本方針	ゴール 1	ゴール 2	ゴール 3	ゴール 4	ゴール 5	ゴール 6	ゴール 7
		貧困をなくそう	飢餓をゼロに	すべての人に健康と福祉を	質の高い教育をみんなに	ジェンダー平等を実現しよう	安全な水とトイレを世界中に	エネルギーをみんなにそしてクリーンに
								
(1) 豊かな暮らしと しごとを創る	1-1 暮らしと仕事の希望をかなえる	●	●	●		●	●	
	1-2 時代や環境の変化に対応し、持続可能な農林業を目指す		●					
(2) 豊かなひと を育む	2-1 出会いから子育てまで切れ目なく支える	●		●	●	●		
	2-2 まちの未来を担うひとを育てる				●		●	
	2-3 全てのひとの可能性を輝かせる	●		●	●	●		
(3) 豊かな自然・ 地域を未来へ つなげる	3-1 豊かな自然と地域を守る				●		●	●
	3-2 まちの魅力でひとを惹きつける				●		●	
	3-3 まちの魅力を伝える力を高める						●	
	3-4 まちとの多様な関わり方を実現する				●			
(4) 最新技術で まちを変える	4-1 AI やデジタル技術等を徹底活用し、人口減少社会に立ち向かう							

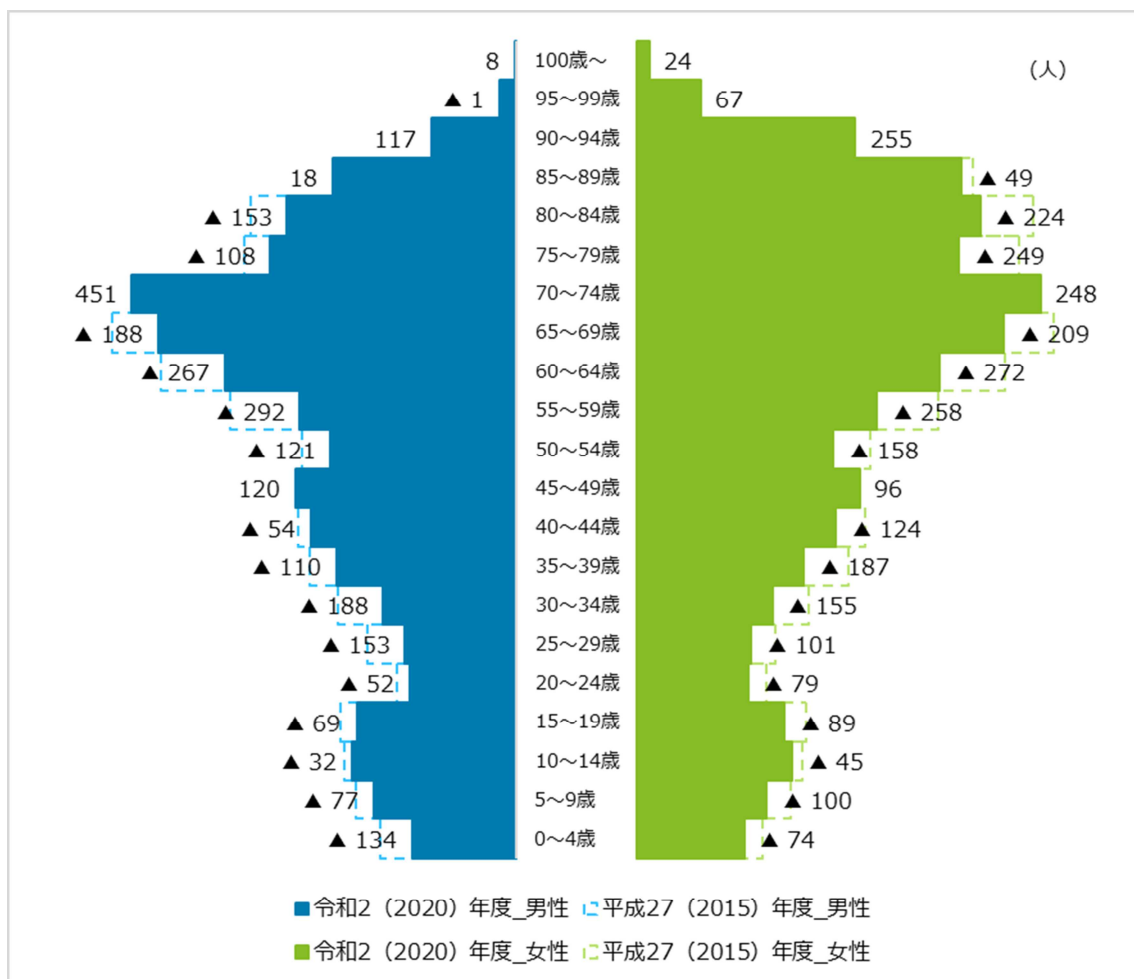
ゴール 8	ゴール 9	ゴール 10	ゴール 11	ゴール 12	ゴール 13	ゴール 14	ゴール 15	ゴール 16	ゴール 17
働きがいも 経済成長も	産業と技術革新 の基盤をつくろう	人や国の不平 等をなくそう	住み続けられる まちづくりを	つくる責任 つかう責任	気候変動に具 体的な対策を	海の豊かさを 守ろう	陸の豊かさを 守ろう	平和と公正を すべての人に	パートナーシップで 目標を達成しよう
									
●	●		●	●				●	●
●	●		●	●			●		●
		●	●					●	●
		●	●			●	●	●	●
		●	●	●	●	●	●	●	●
●			●			●	●		●
●			●			●	●		●
●			●						●
●	●	●	●					●	●

7. 主要な関連基礎データ

(1) 人口関係

■ 人口ピラミッド

本市の人口ピラミッドはつぼ型に近い人口構成となっていますが、他の年齢階層と比較して20～34歳人口が少ないことが顕著です。平成27（2015）年から令和2年にかけては、特に25～34歳人口や55～69歳人口を中心に生産年齢人口やその周辺世代での人口減少が顕著であり、今後も同様の減少傾向が継続する場合、総人口の減少傾向が加速するとともに、経済活動の中心となる年齢階層の減少により地域経済の活力が一層低下する恐れがあります。

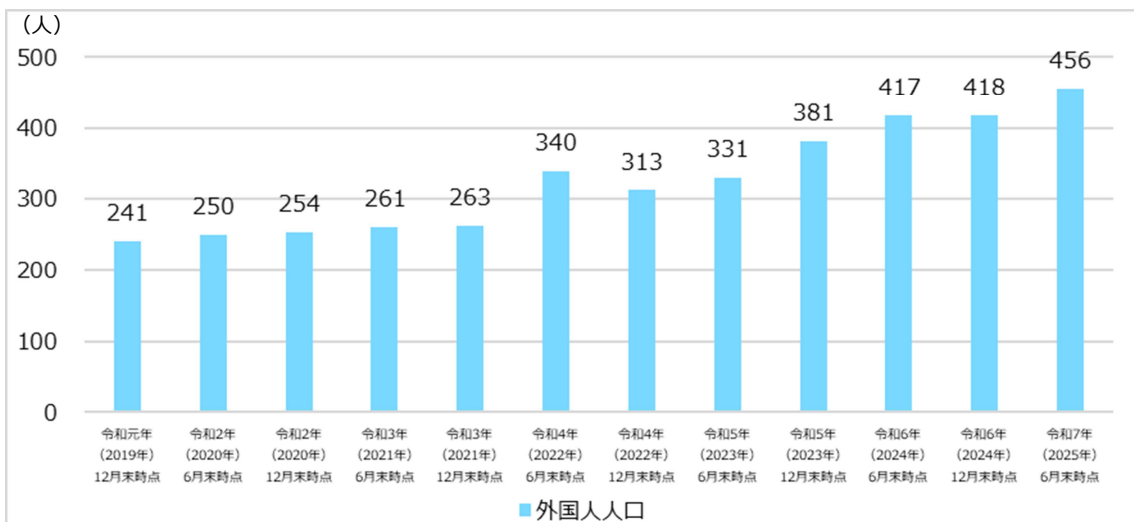


※データラベルは、平成27年度から令和2年度の増減数

（出典）総務省「国勢調査」

■ 外国人人口

令和元年（2019年）以降、概ね本市の外国人人口は増加傾向となっておりますが、特に令和4年（2022年）以降の増加傾向は顕著となっております。一方で、本市の総人口は減少傾向が継続していることから、外国人人口の増加率より激しいスピードで、本市の外国人人口比率は上昇していると考えられます。そのため、今後は地域住民と外国人の双方にとって暮らしやすいまちづくりが必要となります。

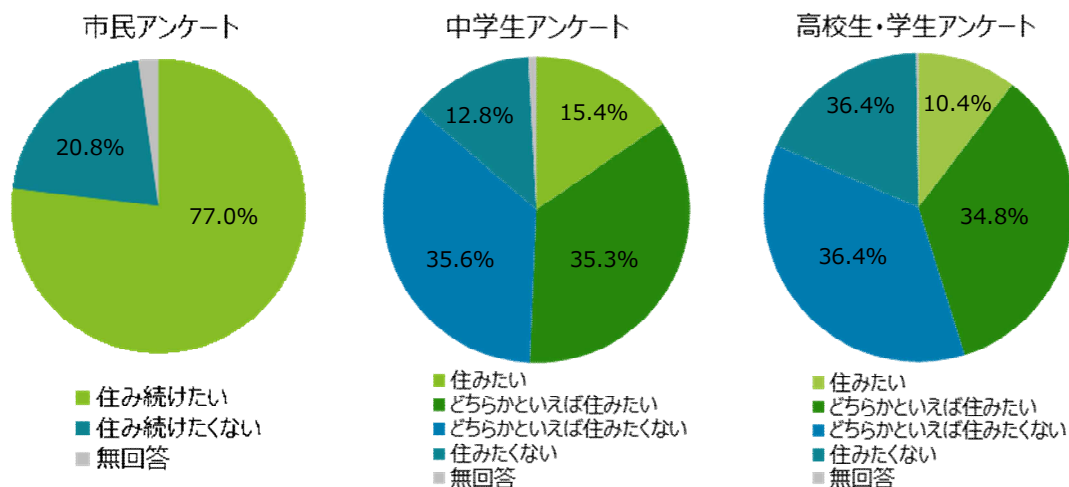


(出典) 大分県「大分県 市町村別 在留外国人数 (国籍・地域別)」

(2) 定住意向・まちへの愛着

■ 定住意向

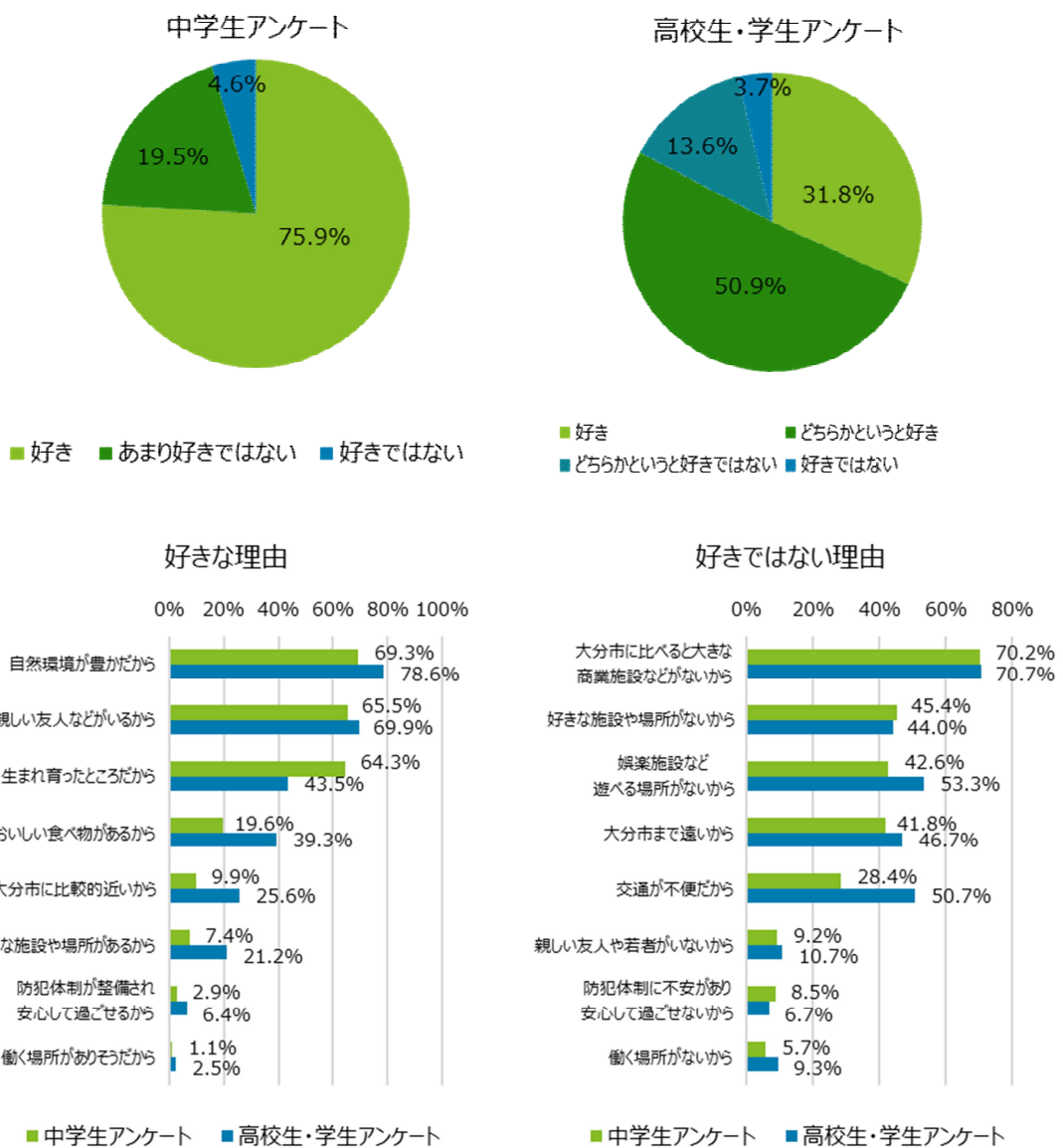
市民全体としては、豊後大野市に住み続けたいと回答する人の割合が、住み続けたくないと回答する人の割合を大きく上回っている一方で、中学生、高校生、学生の若年層では、住み続けたいと回答する人の割合と住み続けたくないと回答する人は同等程度となっており、若年層の定住意向の改善が喫緊の課題となっていると考えられます。



(出典) 豊後大野市「市民アンケート」、「中学生アンケート」、「高校生・学生アンケート」

■ まちへの愛着

まちへの愛着に関する中学生と高校生・学生の回答を比較すると、高校生・学生で「豊後大野市が好き」と回答する割合が大きく減少するとともに、「豊後大野市がどちらかというと好きではない」と回答する割合が大きく増加しています。本市を好きな理由では、中学生と高校生・学生ともに「自然環境が豊かだから」や「親しい友人などがいるから」などが上位となっていますが、本市を好きではない理由では、高校生・学生では、中学生と比較して「娯楽施設など遊べる場所がないから」や「交通が不便だから」の回答が上位となっています。まちへの愛着は、定住意向にも影響が生じる可能性があることから、若い世代が、自然や地域、人といったまちの魅力に触れ、まちへの誇りや郷土に愛着を持てるような取組に加えて、本市での暮らしやすさを向上させるための取組も必要になると考えられます。

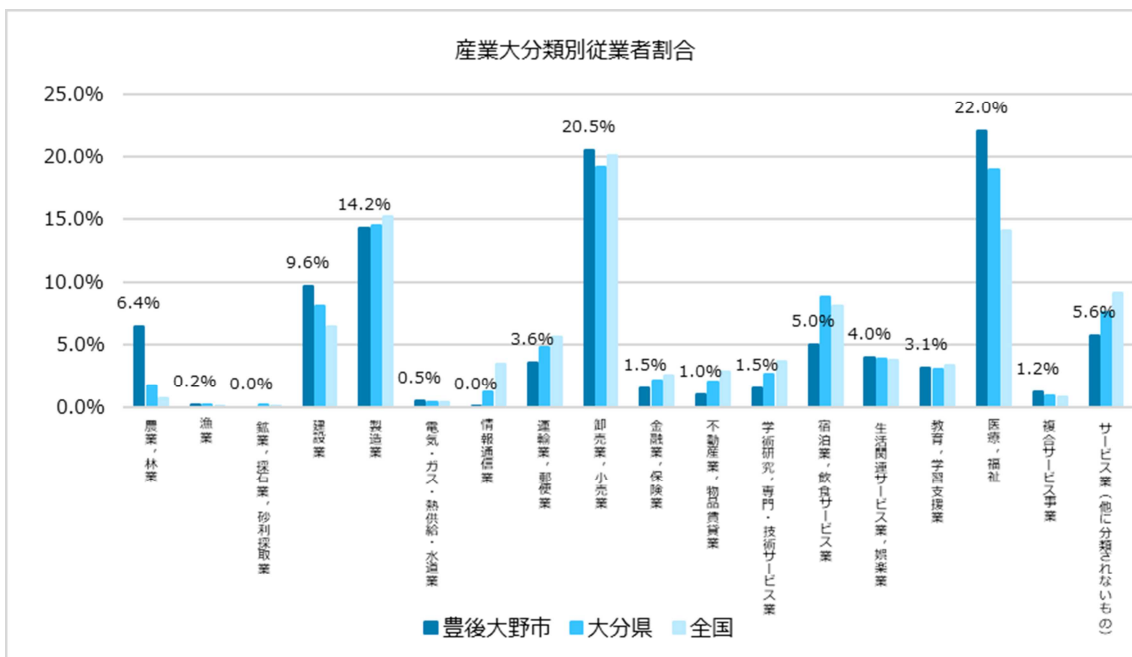
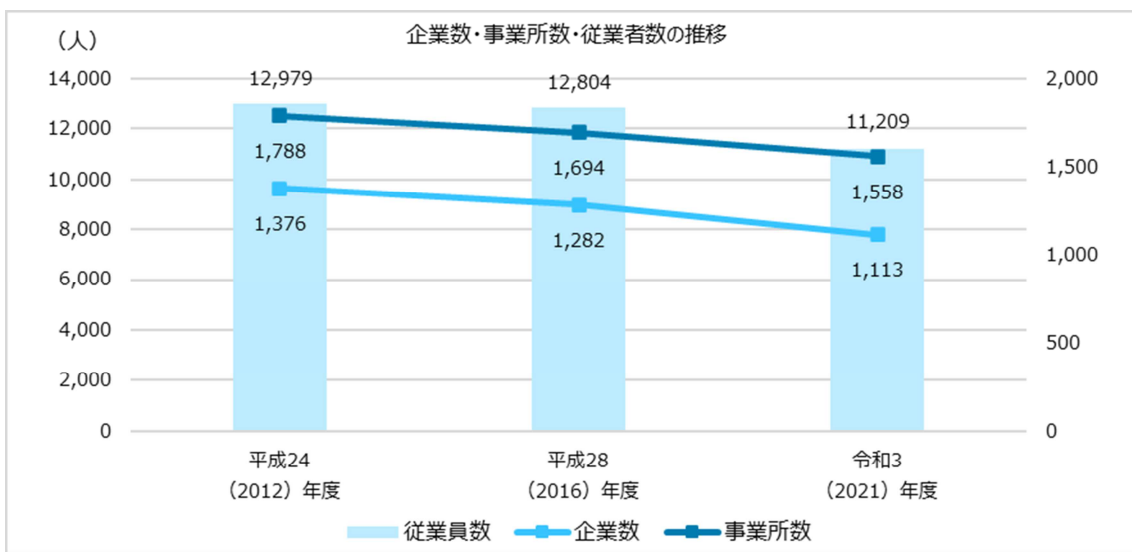


(出典) 豊後大野市「中学生アンケート」、「高校生・学生アンケート」

(3) 産業・経済関係

■ 産業構造

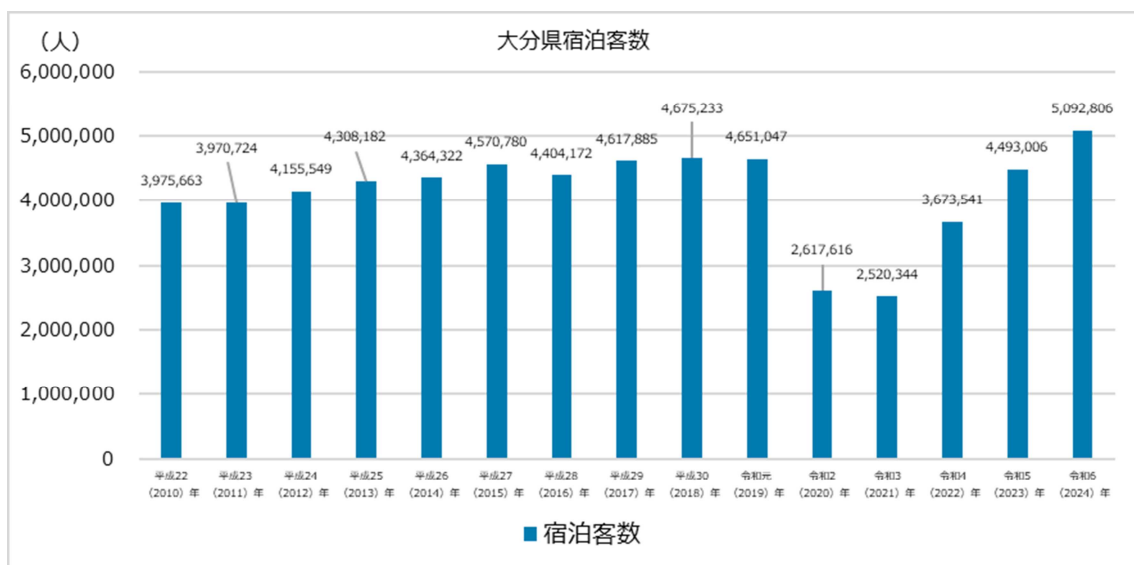
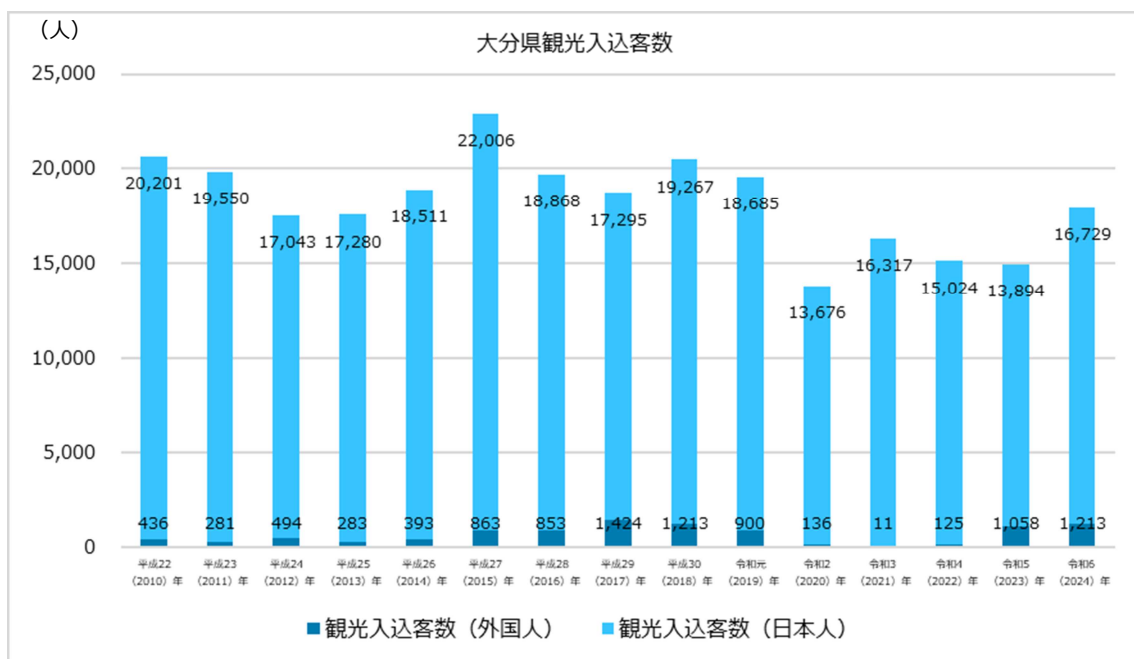
市内の企業数、事業所数及び従業者数は、いずれも減少傾向となっています。また、産業大分類別の従業者数の比率を全国及び大分県と比較すると、農業・林業は、全国が0.7%、大分県が1.7%であるのに対して、本市は6.4%であり高い割合となっています。一方で、製造業や情報通信業、運輸業・郵便業、宿泊業・飲食サービス業などは、全国や大分県と比較して低い割合となっています。そのため、本市の産業・経済の発展を実現するとともに、市民が希望する仕事就くことができるよう産業の多様化に取り組むことが必要であると考えられます。



(出典) 総務省・経済産業省「経済センサス活動調査」

■ 観光

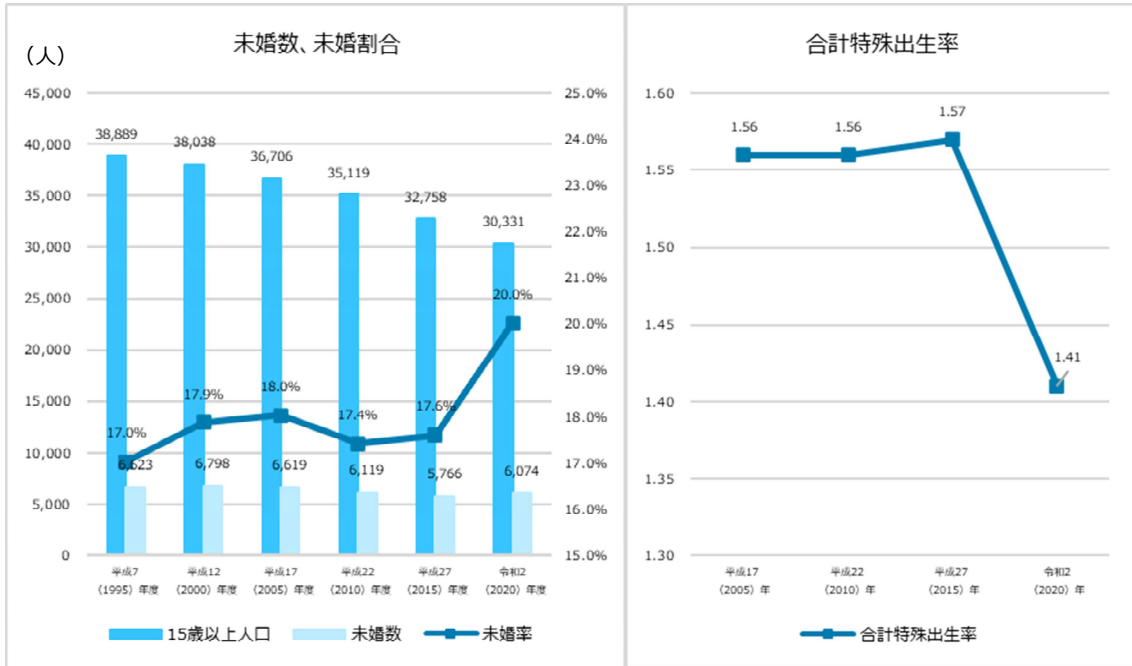
大分県の観光入込客数及び宿泊者数は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による外出自粛などの影響で令和2（2020）年に大きく減少していますが、外国人観光客も含めて令和2（2020）年以降は回復傾向となっており、令和2（2020）年以前の水準に戻りつつあります。このような状況を踏まえて、本市では外国人観光客も含めた観光客の誘致に取り組み、本市内での消費活動につなげ、地域経済の活性化に取り組む必要があると考えられます。



(出典) 大分県「大分県観光統計調査」、「共通基準による観光入込客統計調査」

(4) こども・子育て関係

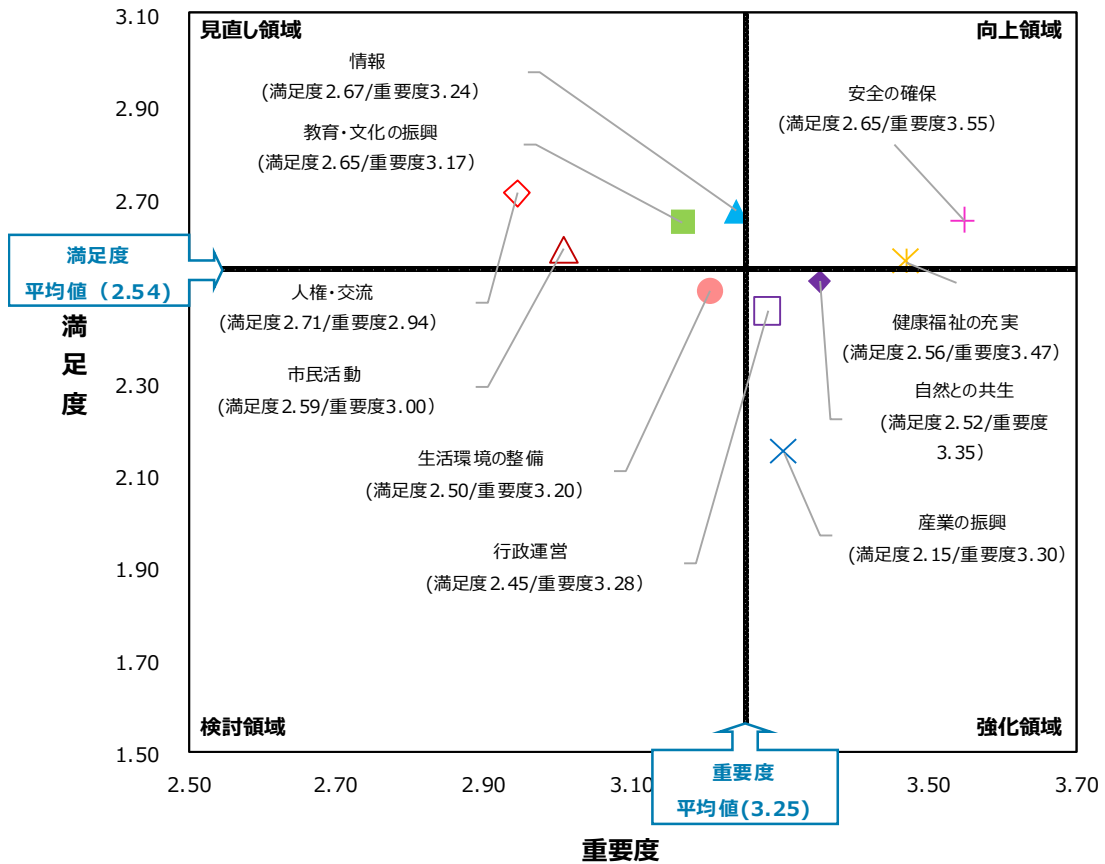
本市の未婚数は、平成 12（2000）年から平成 27（2015）年にかけて減少傾向でしたが、令和 2（2020）年に増加しています。未婚者数の増加に加えて、15 歳以上人口の減少が継続したことにより、令和 2（2020）年未婚率が上昇しています。令和 2（2020）年は、本市の合計特殊出生率も低下しているため、出会いから子育てまで切れ目のない取組が必要になると考えられます。



(出典) 総務省「国勢調査」、厚生労働省「人口動態保健所・市区町村別統計」

(5) 施策の重要度・満足度

本市の取組に対する市民の評価は、「安全の確保」は重要度・満足度ともに高く、今後も取組の水準を維持又は向上することで本市の強みとしていくことが可能であると考えられます。一方で、市民にとって重要度は高いが、満足度が低い「産業の振興」や「行政運営」、「自然との共生」は今後取組を強化することが必要と考えられます。



満足度と重要度の算定方法

満足度 = ((満足している 4 点×回答数) + (やや満足している 3 点×回答数) + (やや不満である 2 点×回答数) + (不満である 1 点×回答数)) ÷ 有効回答数

重要度 = ((重要 4 点×回答数) + (やや重要 3 点×回答数) + (あまり重要でない 2 点×回答数) + (重要でない 1 点×回答数)) ÷ 有効回答数

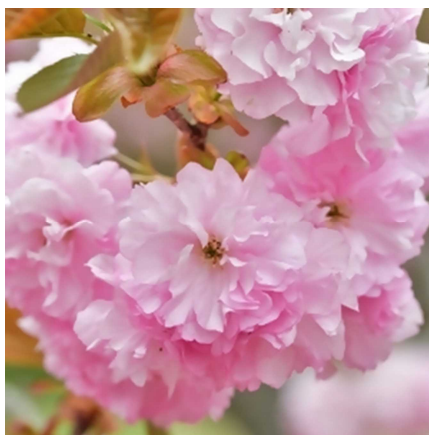
(出典) 豊後大野市「市民アンケート」

8. 市章・市花・市木

■ 市章



■ 市花 ポタンザクラ



■ 市木 クヌギ

